

教科名	工業	科目名	建築実習
科目の目標	物の価値、機能性、経済性、効率性などの物の見方など、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身につける。		
履修学年	2学年	学科・コース	建築科
単位数	3単位	授業形態	ローテーション授業
教科書	実習資料	副教材等	
1 学習の目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>条件をよく考えて立てた設計・調査・製作をもとに性格に分析する力を身につける。</li> <li>主体的に課題を見つけ、企画し実践する力を身につける。</li> </ul>			
2 学習内容と進め方			
<ul style="list-style-type: none"> <li>各資料の内容を中心に、実習の意義を明確にし基本事項を学び育成する。</li> <li>現実の課題や、必要性を探し出す力を学び育成する。</li> </ul>			
3 学習の留意点			
<ul style="list-style-type: none"> <li>実習の順序、方法、時間を確保し、班の中の分担などを決めて、実習がスムーズに行えるようにする。</li> <li>データの処理や結果のまとめなど報告書を作成し、結果の反省を必ず記して、記録を残すこと。</li> </ul>			
4 評価の方法			
<ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査は実施しないので、完成品撮影・作業記録整理・記録・調査資料・自己評価など実際の有効性の判定をもとに評価します。</li> <li>報告書・プリント・資料などを考慮に入れ考える力を身につけているか評価します。</li> <li>実習にのぞむ態度が前向きであるかを評価します。</li> </ul>			
5 授業計画			
月	単元	学習内容	評価の観点
4	「建築実習について」 ----- 模型制作	オリエンテーション  ・木造軸組模型	【関】 提出期限内に提出したか。 【知】 木造の軸組について理解しているか。 【思】 課題を時間内に行う手段を考察できたか。 【技】 課題が丁寧に制作されているか。
			この単元を自己評価してみよう A B C 課題提出
5 6 7 8 9 10	測 量	・レベル 水準測量  ・トランシット 据え付け、測角	【関】 実習について関心や意欲を持ち、追求する態度を身に付けられたか。 【知】 レベルの据え付けを理解しているか。 【思】 課題を時間内に行う手段を考察できたか。 【技】 報告書・資料など整理されファイルに綴じているか。  【関】 実習について関心や意欲を持ち、追求する態度を身につけられたか。 【知】 トランシットの据え付けを理解できたか。 【思】 課題を時間内に行う手段を考察できたか。 【技】 報告書・資料の提出など整理されファイルに綴じているか。
			この単元を自己評価してみよう A B C 実技試験  この単元を自己評価してみよう A B C 実技試験

5 6 7 8 9 10	木 工	・木材加工（デザイン椅子等） 作品製作にかかる道具手入 れ、材料選定・木材の性質	【関】 実習について関心や意 欲を持ち、追求する態度を 身につけられたか。 【知】 材料の選定や、特性を 知って加工することを理解 できたか。 【思】 支給された材料で、時 間内に製作する手段を考察 できたか。 【技】 報告書・資料の提出な ど整理されファイルに綴じ ているか。	審査を行 わないの で報告書 ・資料・ プリント 等で評価 する。  <small>この単元を自己評 価してみよう</small> A B C  課題提出
9 10	現場見学 インターンシップ	木造住宅見学 就業体験（3日間）		
11 12 1	パ ソ コ ン	・ 2次元CAD 「JW-CAD」	【関】 実習について関心や意 欲を持ち、追求する態度を 身につけられたか。 【知】 CADの使い方を理解 できたか。 【思】 合理的な手法を探究す る手段を考察できたか。 【技】 報告書・資料の提出な ど整理されファイルに綴じ ているか。	審査を行 わないの で報告書 ・資料・ プリント 等で評価 する。  <small>この単元を自己評 価してみよう</small> A B C  課題提出
1 2 3	パ ソ コ ン	・ 3次元CAD 「スケッチアップ」	【関】 実習について関心や意 欲を持ち、追求する態度を 身につけられたか。 【知】 表現方法のルール及び 技術、手法を身につけたか 【思】 合理的な手法を探究す る手段を考察できたか。 【技】 課題が提出されている か。	審査を行 わないの で報告書 ・資料・ プリント 等で評価 する。  <small>この単元を自己評 価してみよう</small> A B C  課題提出

【関】は「関心・意欲・態度」、【思】は「思考・判断・表現」、【技】は「技能」、【知】は「知識・理解」を表す。